

【人間力の醸成と発揮】を基盤にした品質改善手法

## 人間重視のヒューマンエラー防止法

# 「リスク&品質マインドの醸成」と改善活動

～負の連鎖を断ち切る鍵は「わくわく感」と「人間重視の仕組」に有り～

◇日時◇ 2018年10月16日(火)10:00～17:00

◇会場◇ 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

◇講師◇ **ヒューマン&クオリティ・ラボ 代表 関 弘充 氏**  
(元)富士通(株) 人材開発部 シニア・レクチャラ

1967年、富士通株式会社に入社。ソフトウェアの検査部門及びシステム開発部門において、第三次オンラインバンキング等の大規模プロジェクトのマネジメントにかかわる(途上(財)未来工学研究所主任研究員)。近年、システム部門のプロセス改善に従事し(主席部長、品質保証部長)、IT(SI)分野で日本初のCMM@レベル5を達成し、社長賞及び品質賞を受賞。定年を迎えるが、同社マーケティング本部人材開発部において、プロの育成指導業務や品質改善コンサルテーションに従事。2011年、富士通を退職。現在、特に「人間力」にこだわった活動に注力しており、セミナー講演の他、企業におけるオンサイト研修等3万人以上の方々への指導を行ってきております。

■**受講対象者**：開発・設計・製造&研究・企画部門、品質保証・保全部門、運用・運転部門、事務部門、人材育成・教育部門等他分野のスタッフ&マネジャー、経営層、改善活動推進者等(多分野の方々を歓迎いたします。)

### 開催にあたって

(講師の言葉) ヒューマンエラーよるトラブルが発生すると、要領・ルール等を強化して反省を迫り、言われたことしかやらない「考えない集団」を生み出し、見事に「負の連鎖」を繰り返してしまいます。

この「負の連鎖」を断ち切るためには、「人間力の醸成と発揮」を図り、「わくわく感」を伴った成果を生み出す「人間重視の仕組」が必要になります。残念なことに、ヒューマンエラーは人間が関与するあらゆる分野に存在します。そこで誰が防げるかと問えば、「人間が防げるとの考え」に必然的にたどり着くのです。

本セミナーでは、人間の内発的な要因、「意欲」や「やりがい」の基である「人間力」を品質改善活動の基盤として採り上げ、「簡単にできて効果がある」「今まで体験したことのない人間重視の仕組」を提供いたします。

講師はIT分野で日本初のCMM@レベル5を達成した経験者で、IT系の開発&運用分野を専門としますが、過去、機械・制御・製造系、化学・薬品・医療系、プラント・設備運用系、航空・交通・輸送系、電力・資源・エネルギー系等の多分野の方々にお会いし高評価を賜っております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

\* CMM@(世界的に著名な改善モデル): Capability Maturity Model and CMM are registered in the U.S. Patent and Trademark Office.

■**受講後の修得知識**：ヒューマンエラー防止のための「仕組み考案のコツ」、「人間力醸成法」、「リスクマインド醸成法」、「品質マインド醸成法」、「リスク管理実践法」、「全員参加型改善活動の実践法」、「具体的な導入方法」等。

\* 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

\* 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

【受講料】 1名 <税込、資料・昼食代含む>

正会員	39,960円 本体価格 37,000円	一般	43,200円 本体価格 40,000円
-----	-------------------------	----	-------------------------

◎お申込み: 当会ホームページまたは E-mail でお申込み下さい。

\* お申込み後(開催1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送りいたします。

\* 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただきます。

\* 会員企業一覧は当会ホームページで確認いただけます(<https://www.bri.or.jp>)

\* FAXでお申込みの際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願いいたします。(別番号への誤送信にご注意下さい。)

\* お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので代理の方のご出席をお願いいたします。

【申込先】 一般社団法人 企業研究会 担当:金井

E-mail:kanai@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2階

TEL.03-5215-3550 FAX03-5215-0951

**申込方法** 当会ホームページよりお申込みください。

<https://www.bri.or.jp> \*その他セミナーの最新情報もご覧いただけます。

企業研究会セミナー

検索

181562-1001	2018.10.16 「人間重視のヒューマンエラー防止法」		
会社名			
住所			
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL	FAX		
E-mail			

【人間力の醸成と発揮】を基盤にした品質改善手法

# 人間重視のヒューマンエラー防止法

## 「リスク&品質マインドの醸成」と改善活動

～負の連鎖を断ち切る鍵は「わくわく感」と「人間重視の仕組」に有り～

### ◆ プログラム ◆

■日時:2018年10月16日(火) 10:00~17:00

■講師:ヒューマン&クオリティ・ラボ 代表 関 弘充 氏

(元)富士通(株) 人材開発部 シニア・レクチャラ

セミナー目次(当日、若干の変動があります。)

-解説-

10:00

#### 第1章 ヒューマンエラーと人間重視

1. 1 会社人生の選択とヒューマンエラー防止
  1. 「会社人生」の選択と自律型人材
  2. 人間のタイプと品質マインド
1. 2 ヒューマンエラー防止と本セミナーの主張
  1. 何故ヒューマンエラーが繰り返されるのか?
  2. 従来手法でエラーを防ぐことは出来るのか?

#### 第2章 失敗を繰り返さないための「人間力の醸成」

1. 品質改善と人間重視
2. 「わくわく」感と人間力醸成の構図

#### 第3章 ヒューマンエラー防止のための「動機付け」ケーススタディ

3. 1 ヒューマンエラーと人間関係
  1. 演習1「トラブルと人間関係」
  2. 「心理学的な知恵」と人間関係の向上
3. 2 人を動機付けする(動かす)仕組考案のコツ
3. 3 「動機付けする」ケーススタディ
  1. 演習2:「ケーススタディ:動機付け」
  2. 組織的活動に人を動かすコツ(人を動かす再発防止策①)
3. 4 失敗した際の部下の指導法
  1. 演習3:「コーチング」診断
  2. メンタリングとコーチング(注)

#### 第4章 エラー防止のための「リスクマインド醸成」ケーススタディ

4. 1 「失敗の構図」と「品質問題の発生」
  1. 失敗の構図と負の連鎖
  2. 演習4:「品質問題の悩み」
4. 2 簡単にできる「問題発生防止」ケーススタディ
  1. 「問題管理」と「リスク管理」の相違
  2. 演習5:「ヒューマンエラーとリスクマインド」
4. 3 「リスク管理の仕組」事例
  1. 人を動かす「リスク管理」の仕組事例
  2. リスク管理ミーティングの例
  3. リスクマインドの醸成(人を動かす再発防止策②)

#### 第5章 エラー防止のための「品質マインド醸成」ワークショップ

5. 1 「ミスを防発させない」ための「品質マインドの醸成」
  1. 演習6:エラー防止のための「品質マインド」
  2. 演習7:エラー防止のための「改善マインド」
5. 2 「わくわく」感を生み出す「全員参加型改善活動」
  1. 人を動かす「全員参加型改善活動」の事例
  2. 品質マインドの醸成(人を動かす再発防止策③)

#### 第6章 失敗を繰り返さないための「具体的な導入方法」

6. 1 「一歩行動を開始する」
6. 2 「動機付け理論」
6. 3 「気持ちへの動機付け」と「阻害要因の克服」
6. 4 「行動への動機付け」と「持続への動機付け」

#### 第7章 まとめ

17:00

(注)メンタリングとコーチング:心理学的なコミュニケーション技法